



京放技ニュース

3 / 2021
(通算730号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX. 075-802-0082 E-mail: kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ) キョウトフハウシャセンギシカイ

公益社団法人 京都府放射線技師会

「新たな取り組み」

(公社)京都府放射線技師会 副会長 原口 隆志

3月になり令和2年度も終わりに近づき昨年まででしたら、年度を振り返って巻頭言とさせて頂いたところですが、今年度におきましては、すっかり新型コロナウイルス感染症に振り回され、技師会といたしましても多くの事業が中止となりましたが、研修会におきましてはフレッシューズセミナーも含め Web によって開催することが出来ました。何分にもこの様に新しい取り組みではありましたが、開催できましたことに関係理事や委員の皆様にご感謝申し上げます。

また会員の皆様にかかれまして、日々の生活様式も感染対策、日常業務でも感染対策と、終息が見えない不安や情報不足などでご苦労されているのではないかと思われますが、体調を崩すことなくご活躍されていることを願っております。

さて、話を私たちの業務に移しますと、「チーム医療の推進に関する検討会」の報告書がまとめられた後、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」が成立し、公布されました。この一括法には診療放射線技師法が含まれ、2015年4月1日から「業務拡大に伴う統一講習会」が開始されたのはご存知かと思えます。現在では医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会が開催され、そこでは法令改正を含めた方向性が取りまとめられました。今後、診療放射線技師法などの改正案は「医師の働き方改革関連法案」として次期通常国会に提出され法案が成立すれば、2021年8月頃からこれら業務の研修を実施することになるとの事です。

そこで取りまとめられた業務といたしましては、法改正を伴わない業務として、職種に関わりなく推進する「患者への説明と同意」「患者の誘導」、診療放射線技師について推進するものとして、①血管造影・画像下治療(IVR)における医師の指示の下、画像を得るためカテーテル及びガイドワイヤー等の位置を医師と協働して調整する操作。②医師の事前指示に基づく、撮影部位の確認・追加撮影オーダーが挙げられました。

また、法改正を伴う診療放射線技師の業務として、①静脈路確保とそれに関連する業務(造影剤を使用した検査やRI検査のために静脈路を確保する行為、RI検査医薬品を注入するための装置を接続し、当該装置を操作する行為、RI検査医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血する行為)。②動脈路に造影剤注入装置を接続する行為(動脈路確保のためのものを除く)、動脈に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為。③CTコロノグラフィ検査等の下部消化管検査のため、注入した造影剤及び空気を吸引する行為。④上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為。⑤医師又は歯科医師が診察した患者について、その医師又は歯科医師の指示を受け、病院又は診療所以外の場所に出張して行う超音波検査と、厚生労働省のHPにも掲載されておりました。

また、これらの業務に対する研修が受講義務となるとの事です。

今後、京都府放射線技師会としても新たな業務に対する研修会を開催する必要が出てくると思われますので、必ずご参加下さいますようお願いいたします。

追、今巻頭言を投稿する所で、福島県、宮城県で震度6強となる地震が起きました。

被災された皆様にかかれまして大変な事態にご苦労も多いかと存じますが、一日も早く被災者の皆様の生活が平穏に戻られますことを心からお祈り申し上げます。

タスク・シフト／シェアの推進に伴う既有資格者に

概要

令和2年4月から医師の労働時間減少させるために、タスクシフティングすることが決定され法令化に伴い、診療放射線技師の業務になる内容の研修が免許取得者全員に受講が義務化される。また厚生労働省通達で診療放射線技師学校養成所指定規則の一部改正され修得単位が95単位から102単位になり、2022年4月から新カリキュラム、2025年4月国家試験改訂となる。今後は2021年6月に厚生労働省「診療放射線技師法の一部改正の施行等について」通達があり厚生労働大臣が指定する研修の受講が義務化されて6月ごろから研修会の開催予定。

告示研修

タスクシフト・シェアーに伴う講習会は臨床検査技師会、臨床工学技士会を含めた3団体で開催される。3団体で受講料や講義方法などについてばらつきのないようにと厚生労働省から要望されている。座学はe-ラーニング又はオンライン/オンデマンド、講義は時間担保と確認試験実施で認められている。またシミュレーションについては少人数での対面実習が基本となる。

講義内容

1. 造影剤を使用した検査やRI検査のために静脈路を確保する行為、RI検査医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為【4時限(200分)】
 2. RI検査のためにRI検査医薬品を注入するための装置を接続し、当該装置を操作する行為【2時限(100分)】
 3. 動脈路に造影剤注入器を接続する行為(動脈路確保のためのものを除く)動脈に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為【4時限(200分)】
 4. 下部消化管検査(CTCを含む)のための注入した造影剤及び空気を吸引する行為【2時限(100分)】
 5. 上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為【2時限(100分)】
- 合計 700分
5. 医師又は歯科医師が診察した患者について、その医師又は歯科医師の指示を受け、病院又は診療所以外の場所に出張して行う超音波検査については、法律改正のみで研修項目には入れない。

受講料

会員 10,000 円、非会員 20,000 円の予定(各団体の動向を検討)

今後について

2021年6月に予定されている法令改正でJARTISにおいて告示研修の受付を開始。オンライン講義をe-ラーニングにて実施(全国统一の内容とし、視聴時間数を確保、確認試験に合格の場合に講義を修了したとする)シミュレーション(実技)の実施にあたっては都道府県技師会へ業務委託予定。全国約55,000名の診療放射線技師に対して研修を日放技が行う。2021年度は現業務拡大に伴う統一講習会を受講した者に対して実施して行く。各都道府県技師会にて実施するシミュレーション(実技)の講師は告示研修修了者(修了証受領済)とする。告示研修修了者には、厚生労働省医政局長と本会会長との連名修了証を発行する。

検討事項

診療放射線技師免許取得者約55,000名に対してどのように広報を実施するか。JARTISの早期改修とオンライン講義システムの構築が必要。診療放射線技師籍(免許番号)の管理が必要。

第36回日本診療放射線技師学術大会・新養成カリキュラム教育検討委員会
令和2年度全国地域連絡協議会(全国会長会議)より

CT・MRI Web セミナー（第579回研修会 会員限定）報告

学術理事 中川 政幸

令和2年度の学術研修会は、新型コロナウイルス感染症の拡大ため開催を見合わせていましたが、理事会、学術委員会において対応を検討し、2月10日（水）19時よりWebセミナーとして計画しました。10月に全地区委員会、11月にフレッシューズセミナーをMicrosoft Teamsを用いて開催できましたので、そこで得たノウハウを活かし、開催への運びとなりました。

今回の研修会は2月24日の第580回研修会と合わせてメーカープレゼンとして計画し、CT:キヤノンメディカルシステムズ、MRI:GEヘルスケア・ジャパンによる技術的トピックスやRSNAの報告などについて、それぞれ約40分程度の講演を行っていただきました。非常に充実した内容で、技術革新、画質の向上、画像の比較などをWeb上で詳しく拝見することができました。参考までに幾つかの項目を記載しておきます。

CT: Canon Museum of Medical Art:RSNA2020 Virtual Tour, Advanced intelligent Clear-IQ Engine -Deep Learning Reconstruction-,Spectral Imaging System, Spectral Reconstruction, ニューリリース情報など

MRI: MR29 AIR Edition,MR検査を変えるAIR™,AIR Technology Anterior Array, AIR™ Recon, プロダクティビティの向上,HyperSense2.0, DISCO Star,MUSE,AIR™ Recon DL imaging for Speed,RSNA2020 Topics など

今回の参加人数は、約160名のメールアドレスに開催案内を送付し、73名の参加となりました。参加された方には後日アンケートを送付しますので、それにお答えいただいた方に、配布用資料を届けられるように検討しています。また、今回参加案内が届いた方には、次回以降の研修会において、参加申し込みを行わなくても研修会開催直前にTeamsへの参加案内が届くので、当日直接参加できるようになります。

しかし、Teamsへの参加は許可制を用いていますので、参加時には名前を入力をお願いします。イニシャルやニックネームでは本人確認が行えないため、参加ができない場合があります。正確な名前入力をお願いします。なおTeamsに関する疑問点などは、HPよりメールにてお問い合わせください。

今回開催のWebセミナーは従来の会場開催と違い、移動の手間や労力が無く、都合のつく場所から簡単なアクセスで参加出来ます。PC上のセミナーは見やすく、聞きやすく、気兼ねなく、何かの作業をしながらでも参加できてしまいます。今や世間では主流となり、様々な企画を散見し、参加されている方も多いと思います。技師会のWebセミナーは技師会会員限定として開催していますので、セミナーに参加されないのは、とてももったいないとさえ感じます。3月17日に第581回研修会を同様に予定していますので、皆様のご参加、どうぞよろしく願いいたします。



京都府診療放射線技師 技師長・副技師長会 講演会

京都府診療放射線技師 技師長・副技師長会世話人代表
三菱京都病院 平井 靖

余寒なお厳しき折、皆様方におかれましても未曾有の災禍の中、大変なご苦勞をされておられる事と案じております。

2021年4月の放射線障害防止規則改正の施行に向けて、下記の要領にて「京都府診療放射線技師 技師長・副技師長会」講演会を開催いたします。

今回はコロナ禍、緊急事態宣言中ですので Web による開催とさせていただきます。
技師会員及び技師長、副技師長でない方も参加自由です。
また、今回は、担当事務職員の方の参加も受け付けます。
ご多忙とは存じますが、多数のご参加をよろしくお願い申し上げます。

令和3年3月5日（金） 19:00～20:00（18:45より入室可能）

「準備は終わられたでしょうか～放射線業務における
眼の水晶体被ばくに係る放射線障害防止規則改正～」
長瀬ランダウア株式会社 飯田 泰二 先生

参加方法

事前に参加登録をさせていただきますので、メールにて下記アドレスまでご連絡をお願いします。

送付先：三菱京都病院 放射線技術科 平井 靖
（アドレス：hiraiyasushi0423@gmail.com）

必要事項：病院名・所属・役職／担当・氏名・アドレス

当日までに Web 講演招待メールを送信させていただきますので、当日時間になりましたら、こちらから入室していただきます。

なお、Microsoft Teams を用いますので、予めアプリを PC にインストールして下さい。
（スマホからでも参加できます）

世話人（順不同）

小泉幸司（京都大学医学部附属病院）、中田克哉（京都府立医科大学病院）、
渡里弘（京都九条病院）、橋岡康志（市立福知山市民病院）、
山根稔教（京都中部総合医療センター）、森吉修（京都桂病院）、
河本勲則（京都第二赤十字病院）、原口隆志（関西医科大学附属香里病院）
久保田裕一（関西医科大学附属病院）、平井靖（三菱京都病院）

脳神経外科 Web セミナー（第581回研修会、会員限定）

学術委員会 中川 政幸

今回は、脳神経外科医による、機能的脳神経外科と放射線診断について研修会を開催します。てんかんに対する外科手術、パーキンソン病に対するDBSなど、あまり馴染みのない疾患の診断や手術における放射線診断技術の活用について学べる貴重な機会ですので、多くの方々の参加をお待ちしています。

前回同様、Microsoft Teams を使用します。

令和3年3月17日（水） 19:00～20:00（18:30より入室可能）

「機能的脳神経外科と放射線診断」

京都大学医学部附属病院 脳神経外科

講師 菊池隆幸 先生

参加方法

1. 下記のQRコードより参加登録を行っていただきます。（技師会ホームページにリンクあり）
2. 開催日間近になると、登録したメールアドレスに入室（参加）アドレスが届きます。
3. 開催時にアクセスして、施設名、お名前を入力していただき、入室となります。
4. 参加時は各自のマイク、カメラはOFFにしていただき、質問はチャットにてお願いします。

注意事項

- ・講演内容の撮影、録画、録音、二次使用を禁止いたします。
- ・Web開催の学術活動は会員限定にて開催します。
- ・これからのWebでの学術活動は、Microsoft Teamsを用いることを基本としますので、予めアプリをPCにインストールしてください。（スマホからでも参加できます）
- ・従来の研修会、開催回数はサブタイトルとし、学術活動のタイトルはその都度提案します。
- ・今回参加登録していただくと、次回開催時には参加登録していただかなくても、登録アドレスに参加方法が届くようになります。

QRコード



参加登録アドレス

<https://forms.gle/Eq7uiRtFJLfxCYXF7>

編集後記

今年度最終号となりました。世の中は、緊急事態宣言が発令され、収束様にも見えますが、まだまだコロナ禍一色という感じです。テレビニュースでは、オリンピック開催に向け？慌ただしく人事選出が話題になっています。果たして開催されるのでしょうか。私はコロナ感染症も落ち着き、日本の采配で確実な感染対策の中、開催し、世界中の人が、アスリートたちから力をもらえる事を楽しみにしています。

ようやく日本での認可もされ医療関係者へのコロナワクチン接種が始まっています。これを機に収束に拍車がかかることを願います。

来年度は、京放技ニュースのリフレッシュを考えています。最近のニュース内容はあまり明るい話題がありません。できれば毎回楽しみにして頂ける京放技ニュースにしていきたいと思っていますので、今後とも宜しくお願いします。

編集委員会 平井 靖

▶ 3月以降の日放技・京放技活動

京放技研修会予定

3月17日 脳神経外科 Web セミナー（第581回研修会、会員限定）

その他

3月5日 京都府診療放射線技師 技師長・副技師長会 Web 講演会

▶ 会員異動

【再入会】 1名 【転入会】 1名

求人募集

京都市左京区の病院にて、正職員・非常勤（パート）職員の募集があります。
詳しくは京都府放射線技師会（事務所）までお問い合わせください。